

岐阜県木材協同組合連合会の取り組む サプライチェーン

岐阜県木連では、令和元年度より林野庁公募事業である「効率的なサプライチェーンの構築支援事業」に取り組んでいます。本事業は全国から選定された地域ごとに取り組んでいるもので、(1年目)埼玉県、静岡県、徳島県、福岡県(2年目)北海道、山形県、福島県、三重県、鳥取県(3年目)茨城県、富山県、岐阜県、京都府、高知県、長崎県、大分県の16地域になります。岐阜県での取り組みにおける対象者は、岐阜県木連の会員、一般賛助会員、特定賛助会員をはじめ、県内の設計事務所も含めた林業・木材産業に携わる意欲ある木材関係事業者です。

①事業の概要 <SCM(サプライチェーンマネジメント)推進フォーラムについて>

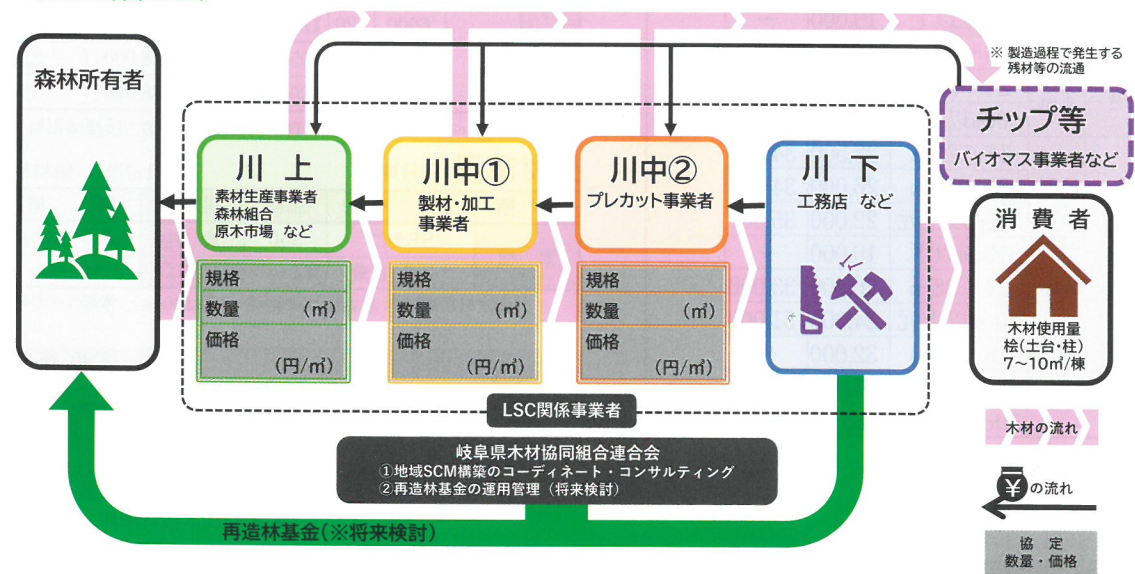
木材の需要創出や流通効率化に当たっては、需給のミスマッチを起こさないよう、生産・加工等の事業者が、実需者のニーズに応じたマーケットインの考え方に基づく安定的な供給体制を構築することが重要です。このため、林野庁では川上・川中・川下までの意欲のある事業者によるSCM推進フォーラムの設置を支援し、マーケットインの考え方に基づく、効率的なサプライチェーンの構築を推進しています。

②岐阜県SCM推進フォーラムの取り組み

本年度の具体的な取り組み内容は以下の通りです。

- (1)「もりんく」(木材関係事業者をつなぐマッチングサイト)の普及啓発をおこない、事業者によるマッチングの機会を創出する。※P22の広告欄を参照。
- (2) 定期的な情報交換・情報発信の機会設定による需給マッチング活動を継続する。
- (3) 県産材の安定的な需給体制の構築(LSC-Local Supply Chain-システム)

LSCシステム (木材の取り扱い数量・価格を各段階で統一し安定的な需給体制を構築する)
(Local Supply Chain)



【県木連 田中】

● 第1回情報交換会のお知らせ ●

令和3年8月24日(火) 13:30 ~ 16:00 (ZOOM開催)
お申込方法: 下記にご記入の上 FAXにて 【FAX: 058-272-3858】

貴社名	ご氏名	E-mail

究室のイメージ)が2から3になったことです。(なお専門分野は、開学時には更に増えて森林文化、里山、人工林、山村活性化の4分野になりました)専門分野が増えれば、それ専用の部屋が増えることとなります。主にこの2つの要因により専修教育・学習部門の校舎床面積が大きくなり、当初の敷地では不足することとなったため、現在、アカデミーセンター等が建っ



ている区域(7月号の区域写真白線の下側の部分)を新たに取得することとなりました。この結果、開校時期も平成12年4月から平成13年4月に1年延期されました。平成10年度以降、森林文化アカデミー(仮称)実施計画策定作業の中で、具体的なカリキュラムや施設の機能等の検討を進め、教員の確保、アカデミーセンターをはじめとする施設の建設、学生募集を経て、平成13年4月の開学を迎えます。



最後に、珍しいものを紹介します。左上のイラストは、森林文化アカデミー(仮称)基本計画策定時に作成した森林文化アカデミーのイメージパースです。開学準備委員会での検討資料、予算資料等用に作成しましたが、結果的に一般には公表(PRパンフレット等)せずに終わりました。イラスト中央の3段の建物は、一番手前からアカデミーセンター、マルチメディア実習棟(メディア棟(情報棟)、フォレスト・ラボ(森林棟))、アトリエ(ウッド・ラボ(木材棟))。右側の中段がテクニカルセンター、上段左が森のコテージ、右が森の情報センター・森の工房です。(建物の名称は基本計画時点、括弧内は現在の名称)左下の写真が現在の状況です。幻の森林文化アカデミーと比べて見てください。

【山林協会 瀬上】

2つのみどりの少年団

が新たに**結成**されました!!

令和3年4月に、「恵那北中学校緑化少年団」「武並小学校みどりの少年団」が新たに結成され、この度、団員の皆さんへ団旗をお渡ししました。

恵那北中学校は、木曾川の笠置峡の畔にある森や川の自然に恵まれた学校で、全校生徒82名が少年団員になりますが、主に1年生が活動の中心になり、リコーの森での森林体験や地域の産物のユズやクリの収穫などにも取り組んでいきたいと張り切っています。

武並小学校は、中央道や中央本線の北側の里山地域に位置し、桜の花や花壇の美しい学校で、5年生35名が団員になりますが、みどりの少年団結成を契機に森林・林業体験などにも取り組まれる予定で、活動の中で新たな発見や驚きを見つけてほしいと思います。

県内には、67団、約5,000人の小・中学生がみどりの少年団として活動しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止から、活動に制約を受けていると思いますが、団員みんなで力を合わせて活動をやり遂げ、緑を愛する人に育ってほしいと願っています。



恵那北中学校緑化少年団



武並小学校みどりの少年団

【公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 専務理事 黒崎隆司】